

平成22年9月16日

民鉄協ニュース
22—No.7

全国85の鉄道事業者から沿線児童に安全啓発グッズを配布！

—9月21日（火）からの“秋の全国交通安全運動”に合わせ22万7千セット—

（社）日本民営鉄道協会（東京都千代田区・会長 上條 清文）及び関東鉄道協会（東京都千代田区・会長 根津 嘉澄）では、9月21日（火）から30日（木）の間にわたって実施される“秋の全国交通安全運動”に合わせ、「安全啓発グッズ」を制作し、全国85の鉄道事業者を通じて各社沿線の幼稚園や小学校などの児童に配布します。

春と秋には“全国交通安全運動”が実施されていますが、このキャンペーンに合わせて、全国の鉄道事業者は、当協会作成のPRポスターを掲出するなど事故防止を呼びかけています。

今回のキャンペーンでは、これらのPR活動に加えて、両協会が線路への立ち入り・置石の禁止などを呼びかける「安全啓発グッズ」（テッピーオリジナルペンケース）22万7千セットを製作し、全国の鉄道事業者を通じて沿線の幼稚園や小学校などの児童に配布することで、なお一層のPR効果を上げようとするものです。

「安全啓発グッズ」の配布に関する詳細は下記の通りです。

記

- 配布時期 平成22年9月21日（火）から9月30日（木）まで
“秋の全国交通安全運動”実施期間中
- 配布対象 全国85鉄道事業者沿線の児童
- 配布個数 22万7千セット
- 配布物 テッピーオリジナルペンケース



以上

本日、この資料は下記の記者クラブ等にお届けしています。

○国土交通記者会 ○ときわクラブ ○東海交通研究会 ○青灯クラブ ○近畿電鉄記者クラブ ○福岡経済記者クラブ